

1. 「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の表面にある
 交付書類コードを確認してください

表面

この通知は、進学先、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知
 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999
学年等	3 年 10 組
出席番号	A000001
氏名	コサカ ショウタ 小阪 商太
	* 99999901 #5999999

交付書類コード: A

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面に確認ください。

1. 選考結果について

要件確認等の内容	給付奨学金		併用奨学金		貸付奨学金	
	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金
医療・生活資格等	○	○	○	○	○	○
家族に関する基準	○	○	○	○	○	○
学業成績・学修要項に関する基準	○	○	○	○	○	○
高等学校の履修・高等学校合格(既込)	○	○	○	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○	○	○	○
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		併用奨学金		貸付奨学金	
	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金
支援区分: 第1区分◆ 社会的養育を必要とする人	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象	最高月額利用: 可 特許年限特別: 対象
申込時の選択内容	貸付方式 返済方法 保証制度 利息返還方法	返済方法 返済方法 保証制度 利息返還方法	返済方法 返済方法 保証制度 利息返還方法	返済方法 返済方法 保証制度 利息返還方法	返済方法 返済方法 保証制度 利息返還方法	返済方法 返済方法 保証制度 利息返還方法

① 本紙上併せて交付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
 ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

交付書類コードによって
 記入欄・提出物が変わります



2. 「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の裏面に記入してください。

全員共通

裏面

【進学後記入欄】

学籍番号	
学部・学科	
(フリガナ)	
氏名	
進学後の連絡先(本人)	住所 〒
電話番号	携帯番号

1. 奨学金振込口座について (各員次の口をチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 奨学金の振込先について

進学先にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学先にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸付奨学金について

(1) 入学時特別増額貸付奨学金
 (入学時特別増額貸付奨学金の利用条件について、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要)と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

入学時特別増額貸付奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸付奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
 入学時特別増額貸付奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (人的保証) を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本生実環境協会の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学先の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

- 学籍番号、学部、学科は学生証を確認してください
- 住所は現住所です。今住んでいるところの住所を記入してください。
- 固定電話がない場合は、電話番号は空白で結構です。

内容を確認をしてチェックをつけてください

奨学金は**学生本人名義**の銀行口座に振込みます。
 × 父母の名義の銀行口座
 × 休眠口座
 × 農協・セブン銀行等

【進学後記入欄】

学籍番号	
学部・学科 (フリガナ)	
氏名	
進学後の 連絡先 (本人)	住所 〒 電話番号 携帯 番号

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

奨学金振込本人名義の普通預金(通算貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学後に「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学後に「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金(学費の7割に「日本政策金融公庫の教育ローン」の申込:必要)と即学がある人(学費の7割に学費)について

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の各点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (正書はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致すること**を確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける承諾を得ました。
 進学後の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【本人保管用】

令和元年12月●日

最高月額	月額120,000円
所得連動返還方式	定額返還方式
機関保証	人的保証

	利率見直し方式

利用条件	支援区分「第1区分」 社会的実態を必要とする人	最高月額利用：不可 猶予年限特別：対象外	日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」
申込時の 選択内容	返還方式 保証制度	最高月額以外の月額 所得連動返還方式 機関保証	一時金500,000円 定額返還方式 人的保証
			利率見直し方式

進学庫提出用パスワード (半角英数字10桁) ABCDE96765

最高月額	月額120,000円
所得連動返還方式	定額返還方式
機関保証	人的保証

	利率見直し方式

人的保証制度を選択している方は、内容を確認して
チェックをつけてください。